

こころベース通信

Vol.25

2025 年
3 月号



こころベース通信では、日々の活動や行事について紹介させていただいております。

△▼△『就労移行支援こころワークス』開設△▼△

自立訓練・生活訓練事業所『福祉型専攻科こころベース』は、かねてより大津市へ就労移行支援事業所開設の申請手続きを行ってまいりました。

2025 年 3 月 1 日付で、『福祉型専攻科こころベース』は新たに、多機能型事業所として運営を開始いたします。

自立訓練生活訓練（2 年間）こころベース＋就労移行支援（2 年間）こころワークスとして合わせて 4 年間の学びが可能となります。職場実務体験、スキルアップ、リクルート活動など一般就労に向けての力をつける支援を行います。

多機能型事業所
こころベース

自立訓練・生活訓練
こころベース
2 年間

+

就労移行支援
こころワークス
2 年間

お問合せは info@kokorobase.jp までご一報ください。

🎭🎭🎭🎭 節分の豆まき 🎭🎭🎭🎭

2 月 3 日の節分。午後から鬼のお面を作って、豆まきをしました。お面は支援員が被って鬼の役と一緒にしました。今年は鬼に対してかなり優しく？の豆まきでした。無病息災、健やかな日々をみんなで過ごしていきましょう。



★☆☆☆☆手前味噌作り★☆☆☆☆

2 月 7 日尾庭先生をお招きして、味噌作りを教えてくださいました。

米麴を手で揉んで、麴菌を目覚めさせて、手にある常在菌と共に大豆を発酵させてお味噌にします。ひとりひとり、手にある菌が少しずつ異なるためそれが味噌の個性にもなるそうです。

米麴を手で揉んでいたら、手がスベスベになりました。利用者さんの一人が「僕が生まれた時の手や」の一言は、名言として登録されました。今、味噌はジップロックに密閉されて、少しずつ味噌へと変化しています。半年後のできあがりを楽しみます。



△▼△▼△創作紙芝居の発表会△▼△▼△

2月14日、創作紙芝居の発表会を行いました。昨年の7月から、自己表現、コミュニケーション訓練の一環として、紙芝居を始めています。既存の作品を演じるだけでなく、自分を知ってもらうための『自己紹介』の紙芝居を作ってきました。いよいよ創作紙芝居が完成したので演技発表を行うと同時に、一つの紙芝居を登場人物やナレーションを担当する合同紙芝居を行いました。感情をこめて演じる人、淡々と演じる人、みんなの個性が集まって、良い演技が完成しました。



☆☆☆☆指先の運動☆☆☆☆

こころベースでは、体力づくりのための運動だけでなく、指先の運動も活動プログラムに組み込んでいます。まず、手の指5本をそれぞれ動かす準備運動を始めてから、時間内におはじきを紐に何個通せるかを計測しています。利き手と違う手でやったり、使う指を変えたりと様々なバリエーションで行います。それぞれの記録を自分でつけてどれだけ出来るようになったかも振り返っています。



△▼△▼△バレンタインチョコ作り△▼△▼△

2月13日、バレンタインデーの前日。チョコレートのお菓子作りをしました。チョコレートを湯煎してとかしてシリコン型に流し込んで、一度冷やしてから温めたマシュマロを詰めて、その上からチョコでカバーしました。パンダと花の形のチョコが沢山できました。

◇◆◇ 編集後記 ◇◆◇

2月、立春を過ぎてからの寒波居座りには驚いています。20数年前は自宅近くでも雪がしょっちゅう積もっていましたが、免許取った年(ん十年前)なんて20センチ以上も積もった道路を運転していました。暖冬になれると少しの寒さでも堪えるものですね。春まであと少しの辛抱。

